



生涯学習の窓

教育・文化・スポーツのホットな情報をお届けします
☎ 教育委員会社会教育担当 ☎ 56 - 2183

冬のレジャーにご用心!

ウィンタースポーツシーズン。うれしさのあまり、羽目を外し過ぎてしまうかも…。でも、冬のレジャーには危険がいっぱいです。安全に冬のスキー等のレジャーを楽しむためにも、上級者初心者に関わらず、次のことに十分に注意しましょう。

* 注意事項 *

- ◎スキー等を滑る前にはウォーミングアップ、金具のチェックを忘れずに。
- ◎自分の技量や、斜面、雪質、天候などの状況に応じてコースを選び、無理はしないようにしましょう。
- ◎滑り始めるときや、他のコースに合流するとき、斜面を横切るときには、周りをよく確認し、他の人の滑りを妨げないようにしましょう。追い越すときには、慎重に。
- ◎ゲレンデの中央に立ち止まったり座り込んだりすることはやめましょう。立ち止まるときはゲレンデの端にいきましょう。
- ◎標識や掲示、注意事項を守り、パトロールの指示に従いましょう。特に、滑走禁止区域への立ち入りは厳禁です。
- ◎風雪などで視界が不良のときは、無理をせず、スキー等を中止しましょう。
- ◎安全性の観点から高校生等の冬山登山は原則として禁止されています。例外的に実施する場合も豊富な知識と経験を積んだ指導者が必要です。

安全には十分注意して、楽しい冬を満喫しましょう!



こんにちは 保健師です

☎ 占冠村地域包括支援センター（福祉子育て支援課）
☎ 56 - 2022

成年後見制度について

認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断する能力が十分でない方を支援するための制度です。家庭裁判所に選任された援助者（成年後見人等）が、支援の対象者に代わり財産管理（不動産や預貯金などの管理、遺産分割協議などの相続手続きなど）や身上保護（介護・福祉サービスの利用契約や施設入所・入院の契約締結、履行状況の確認など）などを行うことにより、対象者を法的に支援・保護します。

《成年後見制度には「法定後見制度」と「任意後見制度」の2種類があります。》

○法定後見制度

支援の対象者は現在すでに判断能力が不十分な方です。本人の判断能力に応じて援助者の種類が「成年後見人」「保佐人」「補助人」の3つに分けられます。

成年後見人：一般的に本人の代理として、介護の契約を結んだり、契約を取り消したりすることができます。また、財産を管理する中で日常生活に困らないように配慮します。

保佐人：本人が重要な行為をしようとすることに同意したり、保佐人の同意を得ないでしてしまった行為を取り消したりすることで日常生活に困らないように配慮します。

補助人：本人が望むことについて、同意、取り消し、代理をすることで日常生活に困らないように配慮します。あらかじめ同意や代理できる範囲を家庭裁判所に申し立てる必要があります。

○任意後見制度

本人にまだ十分な判断能力があるうちに本人自ら援助者（任意後見人）を選び、判断能力が不十分になったとき、速やかに支援してもらための契約をあらかじめ結んでおく制度です。

第2期占冠村

まち・ひと・しごと 創生総合戦略の推進状況

村では、第1期総合戦略（H27～R1）に引き続き、令和2年3月に「第2期占冠村まち・ひと・しごと創生総合戦略」（R2～R6）を策定し、人口減少の克服と地域の活力を取り戻すため、4つの基本目標に沿って取り組みを進めてきました。

令和3年度末の達成状況などをお知らせします。

1 地方における安定した雇用を確保する

数値目標 地域での就業者数を延べ10人増（令和6年）とする。

達成値 R3末現在 **4人**

主な施策	項目	目標	達成値
地域資源を活かした企業・人材の育成	技術向上のための人材育成数	5年間で延べ40人	15人
	新規就農者支援を利用した人	5年間で延べ4人	4人
多様な人材の確保・育成	地域おこし協力隊	5年間で延べ5人	1人

2 地方への新しいひとの流れをつくる

数値目標 移住ワンストップ窓口を利用した転入者数を5年間で20人以上とする。

達成値 R3末現在 **3人**

主な施策	項目	目標	達成値
交流・関係人口の拡大	「ちょっと暮らし」利用者数	10組	0組
	令和6年度の「ふるさと納税」納税を2年以上行っている人	60人	60人
U・Iターン等の促進	令和6年度の空き家バンク登録件数	20件	5件
	地域での転入者数	5年で延べ20人	3人

3 若い世代の 出産・子育て

数値目標 出生数を5年間で延べ45人以上とする。

達成値 R3末現在 **15人**

主な施策	項目	目標	達成値
子どもを産み育てたいという希望の実現	「子育て世代包括支援センター」支援件数	5年間で延べ300件	0件
住みたい・住み続けたいと思える生活環境の整備	令和6年度の占冠村居住年数10年以上比率	60%	54%

4 時代に合った 地域づくり

数値目標 中学生の占冠村への愛着度（令和6年度）を4.6点（5点満点）以上とする。

達成値 R3末現在 **4.4点**

主な施策	項目	目標	達成値
むらの特徴を活かした生涯学習の推進	自主創造プログラムの活用実績数	5年間で延べ50件	13件
集落対策、協働のむらづくりと未来技術の活用	住民活動推進事業の活用実績数	5年間で延べ20件	10件

村では、人口減少・少子高齢化が進行する中であっても、活力あふれ、持続可能な社会を実現するため、引き続き「まち」「ひと」「しごと」づくりを進めていきます。村の総合戦略は、村ホームページ（右記QRコード）の他、占冠村コミュニティプラザ図書室、トマムコミュニティセンター図書室で閲覧できます。



☎ 企画商工課地域振興対策室 ☎ 0167 - 56 - 2124